

能力再開発訓練への訓練適応性検査
の適用に関する一考察

正 誤 表

ペ ー ジ	誤	正
P3 表-1	D	P
P7 図-4	スコヤ(7)	スコヤ(4)
P7 ②	130A-P	130AMP
P7 ⑬	160A-P	160AMP
P12 3	2カ所以上	削 除
P19 総合評価欄	順位 K.A の ⑦ ④	④ ⑥
P82 左下	正しい 50 間違い 0	削 除

序

近年、高齢化社会への進展にともない、中高年齢者の有効活用が今後の社会において重要な課題となることが予想される。こうしたなかで、中高年齢離・転職者の再就職を円滑に行うことが雇用対策上強く求められている。

ところで、現実にはその職業能力は個人差が大きく、再就職に対する個人ニーズも多様であるため、中高年齢者の就職はさまざまな問題を抱えている。

公共職業訓練においては、これらのものに対し能力再開発訓練における転換訓練課程を通じ、その就職の促進に努めている。訓練受講にあたって、訓練職種と本人のレディネス（経験技能の水準と幅）との乖離がみられるなど、訓練職種と適応に関し、問題が多くみられる。

そこで、本報告書は訓練入校時の問題をとりあげ、どのような改善をすれば能力再開発訓練がより効果的に実施できるかを検討しようとするものである。入校時に訓練受講者の職種に対する適応性を把握するため、訓練適応性検査を開発し、担当指導員によって実施したものである。この検査の試行を通して、新たな視点から訓練職種と本人の適応性を見直し、より適切な指導内容の設定と方法の選択に資することを期待したい。

本研究は埼玉技能開発センターの全面的な協力を得て、共同研究として行われたものである。ご協力いただいた関係者に改めて深く感謝の意を表する次第である。

なお、本報告書の執筆は当センター訓練適応研究室七尾研究員である。研究視点、内容等について御批判いただければ幸いである。

昭和59年3月

職業訓練研究センター

所長 多賀谷 敏 夫

訓研調査研究資料 第47号

能力再開発訓練への訓練適応性検査の
適用に関する一考察

発行 1984年3月

発行者 職業訓練研究センター
所長 多賀谷 敏 夫

〒229 神奈川県相模原市相原1960
電話 0427-61-9911(代)

印刷 (有) 勝文堂印刷
相模原市二本松1-10-4
電話 0427-73-8487